

木更津市消防団だより



「纏」 まとい

2011.12月号

回 覧

発行元
木更津市消防団
TEL 22-0119
(消防総務課)
2011年12月発行
VOL.15

第34回早出し放水競技大会開催

11月6日(日)市役所西側駐車場で早出し放水競技大会を開催いたしました。同大会は、消防活動において必要な迅速且つ的確なホースの展張並びに結合、そして安全を重点に置いた機関技術の向上を目的として実施いたしました。



競技の結果

《ポンプ車の部》

- ▽優勝 5分団1部(矢那)
- ▽準優勝 1分団1部(中央)
- ▽3位 2分団1部(桜井)

《小型ポンプの部》

- ▽優勝 2分団2部(小浜)
- ▽準優勝 2分団4部(大久保)

下烏田

- ▽3位 2分団5部(上烏田)
- ▽4位 4分団2部(江川)
- ▽5位 4分団7部(旧高柳)
- ▽6位 3分団4部(犬成・笹子)

《優勝チーム紹介》

【5分団1部】《ポンプ車の部》

指揮者 高野 慎一

- 1番員 伊藤 純一郎
- 2番員 坂 典行
- 3番員 伊藤 優児
- 4番員 伊藤 佑太



部長コメント 高橋 道明

今年の3月に起こった東日本大震災は、我々に地元消防団の重要性を再認識させ、団員達も例年以上に緊張感を持った中での大会となりました。仕事の関係等でなかなか都合がつかない中での練習でしたが、団員達、先輩方、地域住民の皆様、家族の皆様など様々な方々のご協力のおかげで久しぶりに優勝という最高の結果を得ることが出来ました。今後はより一層消防団活動に責任を持ち、地域の

皆様の安全のために精進していきたいと思えます。

【2分団2部】《小型ポンプの部》

- 指揮者 金綱 星児
- 1番員 影山 陸成
- 2番員 影山 宗
- 3番員 齊藤 寛章



部長コメント 齋藤 雄樹

小浜地区では、団員の平均年齢も高く団員が不足する中、3月の東日本大震災後「自分たちの地域は自分たちで守る」という意識のもと一致団結して訓練に励みました。大会当日は、あいにくの天候ではありましたが消防活動の基本である初期消火技術が評価され、3連覇を達成する事が出来た事を誇りに思います。また、訓練を通じて更なる地元愛が育ち価値のある大会となりました。今大会で評価された消防技術を今後も向上させ、継承に努めて参りたいと思えます。

木更津消防発足 60周年記念式典

11月13日、木更津消防発足60周年記念式典が木更津市民会館で開催され、永年消防に携わった方々の表彰などが行われました。当日は、歌手の市川由紀乃さんによる一日消防長や歌謡コンサート、1分団協力のもと子供達の放水体験などもありました。

歳末特別警戒のお知らせ

年の瀬を迎え、市民の皆様には火災のない安全で明るい新年を迎えていただくため、今年も12月28日から12月31日までの4日間、各分団協力のもと、歳末特別警戒が行われます。今年も東日本大震災があり市民の皆様は災害には危機意識が高いと思われませんが、空気が乾燥しているため火の取り扱いには十分注意してください。

平成24年 出初式

木更津市消防出初式が、平成24年1月8日(日)の午前8時30分から木更津市役所西側駐車場で行われます。出初式当日は消防団、消防本部の演技が行われます。また、消防広場では、煙体験コーナー、消防車との撮影会、お絵かきコーナーなど楽しい催し物もありますので、お子様連れ、ご家族でお越しください。

ご家庭に消火器を

もしも火災が起きたら

消火器で初期消火

初期消火が行われた時に、最も多く使用されているのは消火器です。大都市圏の消防本部のデータによると、消火器を使用した場合、7割以上が初期消火に成功しています。万が一、火が出ってしまった場合、消火器を使用した初期消火が大変有効です。

消火器の種類

消火器は薬剤の種類によって、粉末消火器、強化液消火器、泡消火器があり、火災の種類に適した消火器を選ぶ必要があります。消火器に貼ってあるラベルが適応する火災の種類を示しています。

	A火災	B火災	C火災
粉末消火器	○	○	○
強化液消火器	○	○	○
泡消火器	○	○	×

A	普通火災	木材、紙、布などが燃える火災用
B	油火災	灯油、ガソリン、天ぷら油などが燃える火災用
C	電気火災	電気設備などが燃える火災用

消火器を置く場所
誰もが見やすく、使いやすい所に置きましょう。

消火器の寿命は、その保管場所によって大きく変わります。湿気が多い場所や日の当たる所を避け、転倒しないような工夫をして置きましょう。



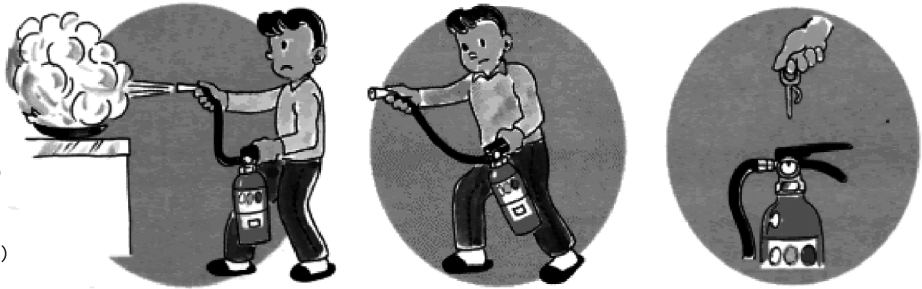
消火器の使用期限

消火器にも寿命があります。使用期限が本体に表示されており、期限を過ぎたものは破裂による事故の危険があるので薬剤の詰め替えができません。

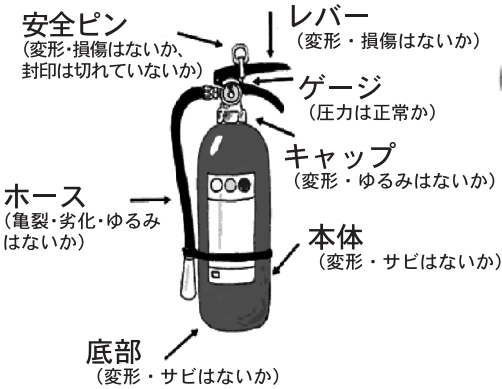
新しいものと交換してください。



消火器の使い方



① 安全ピンを引き抜く ② ホースを外し火元に ③ レバーを強く握って放射する



消火器の回収・リサイクル

現在お持ちの消火器を廃棄する場合は、指定引取場所あるいは特定窓口（消火器販売店等）でリサイクルシールを購入し、消火器に貼り付け、特定窓口や指定引取場所へお持ちください。なお、平成22年1月以降に製造されているものは、消火器リサイクルシール付です。詳しくは消火器リサイクル推進センターのホームページをご覧ください。

悪質な訪問販売にご注意を

「消防署の方から来た」「一般家庭にも設置義務がある」などと偽ったり、不当な価格で消火器の訪問販売や点検を行ったりする業者がいます。

- そこで、次のことに留意して被害にあわないようにしましょう。
 - 身分証明書の提示を求めましょう。
 - あやしいと思ったら、勇気をもってキッパリ断りましょう。
 - 契約書をよく読み、むやみにサインするのはやめましょう。
 - 相手が脅迫行為にでた場合は、速やかに警察へ通報しましょう。
- もし、気づかずにサインや承諾をしてしまったら：一般家庭では、8日以内ならクーリング・オフ（一定期間内の契約解除）が可能です。

消防団員募集

消防団の活動はいろいろ
あなたも参加しませんか

大切なひと、自分が育ったまち、そして自分が暮らすまち、そんなかけがえのない、大切なひと、まちを守りたい。その思いがあれば、だれでも消防団に参加できます。

阪神・淡路大震災を初め、新潟県中越沖地震そして東日本大震災において、消防団は、避難誘導、消火活動、要救助者の検索、救助活動、給水活動、危険箇所の警戒活動など、幅広い活動に従事しました。特に、日頃の地域に密着した活動の経験を活かして、倒壊家屋から数多くの人々を救出した活躍にはめざましいものがありました。

こうした活動により、地域密着性や大きな要員動員力を有する消防団の役割の重要性が再認識されたと思います。

消防団員を募集しています



問い合わせ先

木更津市消防本部消防総務課

☎(22)0119

またはお近くの消防団まで